Global Partner/Net VA

グローバルパートナー/Net VA

*Global Partnerおよび Net VA は、弊社変額個人年金保険の販売名称です。

特別勘定の月次運用レポート

2025 年 8 月度

<目次>

1. 特別勘定の種類 1ページ 2. 運用環境の主な状況 2ページ 3. 特別勘定の運用実績・状況 3ページ 4. 「参考情報]投資信託の運用実績・状況 4-12 ページ 5. 当保険商品のリスク・諸費用 13-14 ページ

[引受保険会社]

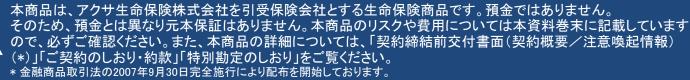


アクサ生命保険株式会社

〒108-8020 東京都港区白金1-17-3 TEL 0120-778-133

(日・祝日および12月31日~1月3日を除く) www.axa.co.jp

- 当保険商品は、現在、新規のお申し込みをお受けしておりません。
- 当資料は、特別勘定の運用実績等をご契約者さまへお知らせするための資料であり、生命保険契約の募集および投資信 託の勧誘を目的としたものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらか じめご了承ください。
- ■アクサ生命は、「運用環境の主な状況」などを信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、その正確性・完全 性については、これを保証するものではありません。また、「運用実績・状況」に係る内容はいかなるものも過去の実績であ り、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。



特別勘定の種類

特別勘定名	主な運用対象の投資信託	投資信託の委託会社	投資信託の運用方針
ライフ・ ソリューション30	アクサ ローゼンバーグ・ライフ・ ソリューション・ファンド 安定型(B) 〈適格機関投資家私募〉	アクサ・ インベストメント・ マネージャーズ 株式会社	マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、 主として日本および欧米各国の株式・公社債を対象に 分散投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを めざします。株式の実質組入れ比率は純資産の30% 程度を基本とします。外貨建資産については、原則とし て為替ヘッジを行います。
ライフ・ ソリューション50	アクサ ローゼンバーグ・ライフ・ ソリューション・ファンド 安定成長型(B) 〈適格機関投資家私募〉	アクサ・ インベストメント・ マネージャーズ 株式会社	マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、 主として日本および欧米各国の株式・公社債を対象に 分散投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを めざします。株式の実質組入れ比率は純資産の50% 程度を基本とします。外貨建資産については、原則とし て為替ヘッジを行います。
ライフ・ ソリューション70	アクサ ローゼンバーグ・ライフ・ ソリューション・ファンド 成長型(B) 〈適格機関投資家私募〉	アクサ・ インベストメント・ マネージャーズ 株式会社	マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、 主として日本および欧米各国の株式・公社債を対象に 分散投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを めざします。株式の実質組入れ比率は純資産の70% 程度を基本とします。外貨建資産については、原則とし て為替ヘッジを行います。
日本株式	アクサ ローゼンバーグ・ 日本株式ファンド(A) 〈適格機関投資家私募〉	アクサ・ インベストメント・ マネージャーズ 株式会社	マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、 主として日本の株式を対象に投資を行い、信託財産の 中長期的な成長を図ることをめざします。定量スクリー ニングによって割安度が高く、かつ成長性の高い銘柄 を中心に投資します。
世界株式	アクサ・キャピタル・グローバル・ エクイティ・ファンド(円ヘッジ型)	アーキタス・ マルチマネージャー・ ヨーロッパ・リミテッド	純資産価額の3分の2以上を、世界の規制市場で上場、値付けもしくは取引されている株式に投資することにより、積極的な分散投資のポートフォリオによる長期的な元本の増大を目的として運用を行います。実質的な外貨建組入資産については、原則として為替ヘッジを行います。(委託会社は本ファンドの運用についてキャピタル・インターナショナル・マネジメント・カンパニーSARLを副投資マネージャーに任命しました。)
	外国株式インデックス 為替ヘッジ型ファンドVA (適格機関投資家専用)	大和 アセットマネジメント 株式会社	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を除く先進国の株式に投資を行い、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行います。 保有外貨建資産について為替ヘッジを行ないます。
	日本債券インデックスファンドVA (適格機関投資家専用)	大和 アセットマネジメント 株式会社	マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に 日本の公社債等に投資を行い、ベンチマークに連動し た投資成果をめざします。
世界債券	外国債券インデックスファンドVA (適格機関投資家専用)	大和 アセットマネジメント 株式会社	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を除く世界各国の公社債に投資を行い、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替へッジを行いません。
マネープール	アクサ ローゼンバーグ・ 日本円マネー・プール・ファンド(B) 〈適格機関投資家私募〉	アクサ・ インベストメント・ マネージャーズ 株式会社	マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、 主として円建ての短期公社債や短期金融商品に投資 し、安定した収益の確保をめざします。

[※]特別勘定の種類、運用方針、信託報酬等、および運用協力会社は、将来変更される可能性があります。

[※]特別勘定には、各種支払等に備え、一定の現金、預金等を保有することがあります。 ※「マネープール」は株価、債券価格、為替等の変動の影響を受ける可能性が低いことを想定した特別勘定です。ただし、低金利環境下 (マイナス金利を含む)では、「マネープール」の積立金の増加が期待できないだけでなく、諸費用の控除等により積立金が減少することもありますのでご注意ください。

(2025年8月末現在)

■ 日本株式市場

TOPIX(東証株価指数)は前月末比+4.49%の3,075.18ポイントとなりました。FRB(連邦準備制度理事会)の利下げ観測に伴う 米国株高や、好業績を発表した国内企業銘柄への買いが進んだこと等から上昇しました。その後、トランプ大統領からFRB理 事即時解任通告表明がされたことによるFRBの独立性への懸念等が上昇幅を押さえ、月を終えました。

日本小型株式市場は上昇しました。

■ 外国株式市場

米国株式市場ではNYダウ工業株30種が前月末比+3.20%の45,544.88ドルとなりました。8月発表の米消費者指数の結果から物価上昇の落着きが見られたことや、ジャクソンホール講演でパウエルFRB議長がタカ派姿勢を後退させたこと、またAI関連企業の8月発表の決算も良好だったこと等から上昇しました。

欧州株式市場では独DAX指数が前月末比-0.68%、仏CAC40指数が前月末-0.88%となりました。FRBの早期利下げ観測が強まったことや、市場予想を上回る業績を発表した欧州企業銘柄の買いが進んだこと等から上昇しました。その後、フランスの政局不透明感やFRBの独立性への懸念等もあり、月末にかけて下落に転じました。

新興国株式市場は上昇しました。先進国リート市場は上昇しました。

■ 日本債券市場

10年国債の金利は上昇(価格は下落)し、月末には1.602%となりました(前月末1.557%)。日銀の利上げ観測が高まったことやベッセント財務長官に対するインタビューで「日本銀行の政策は後手に回っている」との言及があったこと等も影響し、金利は上昇しました。

■ 外国債券市場

米国債券市場では10年国債の金利は低下(価格は上昇)し、月末には4.228%となりました(前月末4.374%)。8月発表の米国雇用統計では市場予想を下回っただけでなく前月分が大幅下方修正されたことや、月後半にはFRB議長のタカ派姿勢が後退したこと等を受けて、金利は低下しました。

米国ハイ・イールド債券市場は価格が上昇しました。

欧州債券市場では独10年国債の金利が上昇(価格は下落)し、月末には2.724%となりました(前月末2.695%)。軟調な米雇用統計結果を受けた米金利の低下に伴った金利低下やフランスの政局不透明感による金利上昇など強弱条件が入り混じるもみ合いの状況となりましたが、月を通して金利は上昇しました。

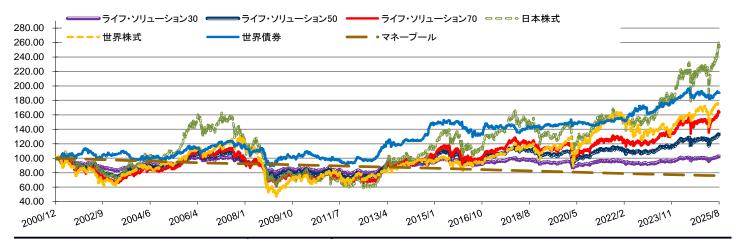
■ 外国為替市場

米ドル/円相場は前月末比-2.47円の146.92円となりました。月末にかけて米国の長期金利が低下する一方で、日本の長期金利が上昇したことから日米長期金利差が縮小し、米ドルは対円で下落しました。

ユーロ/円相場は前月末比+0.72円の171.47円となりました。ユーロ圏の経済指標が市場予想を上回ったことによるユーロ高・円安が進行する一方、フランスの政局不透明感によるユーロ安・円高が進行する等、もみ合いの展開となりましたが、ユーロは対円で上昇して終えました。

■ 特別勘定のユニット・プライスの推移

※特別勘定のユニット・プライスは特別勘定で利用している投資信託の基準価額とは異なります。



特別勘定名	ユニット・プライス	***************************************						
村別倒足石	2025年8月末	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来	
ライフ・ソリューション30	102.74	0.90	2.48	3.44	2.84	9.95	2.74	
ライフ・ソリューション50	133.08	1.62	4.48	6.41	6.31	21.57	33.08	
ライフ・ソリューション70	163.44	2.28	6.35	9.26	9.72	33.48	63.44	
日本株式	254.16	3.70	10.37	16.87	17.94	64.93	154.16	
世界株式	178.11	1.05	5.80	5.87	11.20	29.60	78.11	
世界債券	190.35	△ 0.32	3.34	2.81	3.18	13.41	90.36	
マネープール	75.94	△ 0.05	△ 0.18	△ 0.32	△ 0.93	△ 3.09	△ 24.06	

[※]ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で、2000年12月18日の値を「100」として指数化したものです。

■ 特別勘定資産の内訳 千円単位

	ライフ・ソリューション30		ライフ・ソリューション50		ライフ・ソリューション70		日本株式	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
現預金・その他	27,737	3.1	130,229	3.9	92,876	3.3	162,443	4.7
その他有価証券	853,554	96.9	3,183,462	96.1	2,743,180	96.7	3,258,194	95.3
合計	881,292	100.0	3,313,691	100.0	2,836,056	100.0	3,420,638	100.0

	世界株式		世界債	券	マネープール		
	金額	%	金額	%	金額	%	
現預金・その他	110,815	4.7	73,097	4.3	8,920	9.4	
その他有価証券	2,264,560	95.3	1,637,249	95.7	86,416	90.6	
合計	2,375,376	100.0	1,710,346	100.0	95,337	100.0	

[※]各特別勘定で利用している国内投資信託並びに外国投資信託は、いずれも「その他有価証券」の項目に含まれています。

[※]騰落率は、当月末における、上記各期間のユニット・プライスの変動率を表しています。

[※]各特別勘定のユニット・プライスは、アクサ生命ウェブサイトにて各営業日にご確認いただけます。

[※]金額の単位未満は切捨てとしました。また、比率については小数点第二位を四捨五入しています。

[※]上記の内容は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

ライフ・ソリューション30

[ご参考 主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況]

(2025年8月末現在)

アクサ ローゼンバーグ・ライフ・ソリューション・ファンド 安定型(B) 〈適格機関投資家私募〉 アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、主として日本および欧米各国の株式・公社債を対象に分散投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることをめざします。株式の実質組入れ比率は純資産の30%程度を基本とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。

■ 純資産総額 ■ 設定日

9 億円 2000年12月21日

■ ベンチマーク

合成ベンチマーク

■東証株価指数(TOPIX) ···24.00%

■S&P500種株価指数

(為替ヘッジコスト相当分を調整して得たもの/円ベース) … 3.00%

■MSCI欧州株価指数

(為替ヘッジコスト相当分を調整して得たもの/円ベース) … 3.00%

■ブルームバーグ・日本総合(3-7年)

インデックス …30.00%

■日本円無担保コールオーバーナイト物レート

により日々運用したときに得られる投資収益を指数化したもの …40.00%

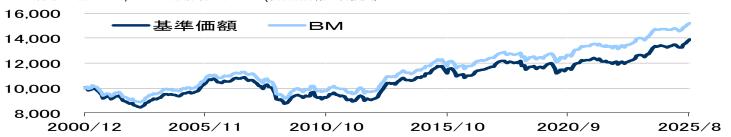
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率 表示桁数未満四捨五入

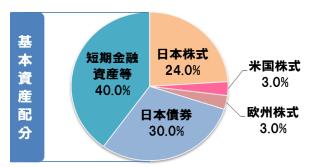
%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	1.06	2.92	4.26	4.28	14.68	38.71
ВМ	1.11	2.56	4.00	3.50	13.68	52.28
差異	△ 0.05	0.37	0.26	0.77	1.00	△ 13.57

- ※基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
- ※TOPIXに関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又はJPX総研のグループ会社に帰属します。
- ※S&P500種株価指数に関する一切の知的財産権その他一切の権利はS&P ダウ・ジョーンズ・インデックス社に帰属しています。
- ※MSCI欧州株価指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。
- ※ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・日本総合(3-7年)インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)





■ 資産配分比率(%)

日本株式	25.40
米国株式	3.99
欧州株式	2.82
日本債券	26.24
短期金融資産等	41.55

※「資産配分比率」はマザーファンドの状況で、純資産総額を100%として計算したものです。(短期金融資産等については、当投資信託で保有する 現金等も含んでおります。)

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。

※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。

ライフ・ソリューション50

[ご参考 主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況]

(2025年8月末現在)

アクサ ローゼンバーグ・ライフ・ソリューション・ファンド 安定成長型(B) 〈適格機関投資家私募〉 アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、主として日本および欧米各国の株式・公社債を対象に分散投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることをめざします。株式の実質組入れ比率は純資産の50%程度を基本とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。

■ 純資産総額 ■ 設定日

32 億円

2000年12月21日

■ ベンチマーク

合成ベンチマーク

■東証株価指数(TOPIX)

■S&P500種株価指数

(為替ヘッジコスト相当分を調整して得たもの/円ベース) … 5.00%

■MSCI欧州株価指数

(為替ヘッジコスト相当分を調整して得たもの/円ベース) … 5.00%

■ブルームバーグ・日本総合(3-7年)

インデックス ■日本円無担保コールオーバーナイト物レート

ー により日々運用したときに得られる投資収益を指数化したもの

...25.00%

■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率 表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	1.80	5.01	7.35	7.91	27.31	80.64
ВМ	1.88	4.31	6.53	6.08	23.98	83.51
差異	△ 0.09	0.70	0.82	1.83	3.33	△ 2.87

- ※基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
- ※TOPIXに関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又はJPX総研のグループ会社に帰属します。

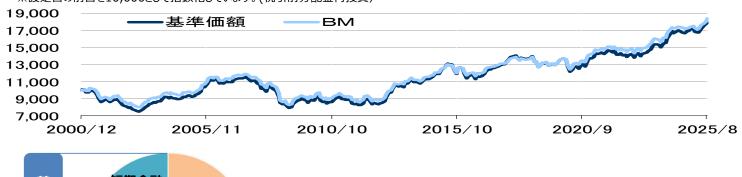
...40.00%

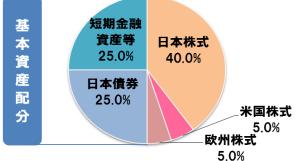
...25 00%

- ※S&P500種株価指数に関する一切の知的財産権その他一切の権利はS&P ダウ・ジョーンズ・インデックス社に帰属しています。
- ※MSCI欧州株価指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。
- ※ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・日本総合(3-7年)インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)





■ 資産配分比率(%)

日本株式	42.24
米国株式	6.71
欧州株式	4.97
日本債券	20.95
短期金融資産等	25.13

※「資産配分比率」はマザーファンドの状況で、純資産総額を100%として計算したものです。(短期金融資産等については、当投資信託で保有する 現金等も含んでおります。)

- ※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
- ※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。
 - 後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

ライフ・ソリューション70

「ご参考 主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況]

(2025年8月末現在)

アクサ ローゼンバーグ・ライフ・ソリューション・ファンド 成長型(B) 〈適格機関投資家私募〉 アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、主として日本および欧米各国の株式・公社債を対象に分散投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることをめざします。株式の実質組入れ比率は純資産の70%程度を基本とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。

■ 純資産総額 ■ 設定日

27 億円

2000年12月21日

■ ベンチマーク

合成ベンチマーク

■東証株価指数(TOPIX) ···55.00%

■S&P500種株価指数

(為替ヘッジコスト相当分を調整して得たもの/円ベース) … 7.50%

■MSCI欧州株価指数

(為替ヘッジコスト相当分を調整して得たもの/円ベース) … 7.50%

■ブルームバーグ・日本総合(3-7年)

インデックス …17.50%

■日本円無担保コールオーバーナイト物レート

により日々運用したときに得られる投資収益を指数化したもの …12.50%

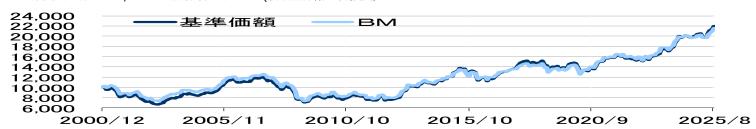
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率 表示桁数未満四捨五入

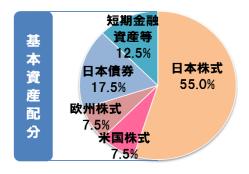
%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	2.50	7.00	10.36	11.51	40.24	120.34
BM	2.63	6.05	8.92	8.58	34.61	115.68
差異	△ 0.13	0.95	1.44	2.92	5.62	4.66

- ※基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
- ※TOPIXに関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又はJPX総研のグループ会社に帰属します。
- ※S&P500種株価指数に関する一切の知的財産権その他一切の権利はS&P ダウ・ジョーンズ・インデックス社に帰属しています。
- ※MSCI欧州株価指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。
- ※ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・日本総合(3-7年)インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)





■ 資産配分比率(%)

日本株式		5 7.26
米国株式		9.11
欧州株式	I	7.23
日本債券		13.39
短期金融資産等		13.01

※「資産配分比率」はマザーファンドの状況で、純資産総額を100%として計算したものです。(短期金融資産等については、当投資信託で保有する 現金等も含んでおります。)

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。

※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。

日本株式

[ご参考 主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況]

(2025年8月末現在)

アクサ ローゼンバーグ・日本株式ファンド(A) 〈適格機関投資家私募〉

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、主として日本の株式を対象に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を図ることをめざします。定量スクリーニングによって割安度が高く、かつ成長性の高い銘柄を中心に投資します。

■ 純資産総額

■ 設定日

173 億円

2000年8月3日

■ ベンチマーク

東証株価指数(TOPIX)

■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率 表示桁数未満四捨五入

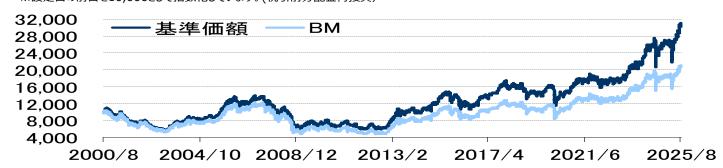
%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	3.96	11.21	18.27	20.11	71.51	203.59
ВМ	4.49	9.77	14.66	13.37	56.64	107.42
差異	△ 0.53	1.45	3.61	6.75	14.87	96.17

※基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。

※TOPIXに関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又はJPX総研のグループ会社に帰属します。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



銘柄数:83

■ 株式組入上位10銘柄

	銘柄	業種	%
1	ソニーグループ	電気機器	4.04
2	トヨタ自動車	輸送用機器	3.74
3	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.41
4	日立製作所	電気機器	2.89
5	ソフトバンクグループ	情報・通信業	2.65
6	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.35
7	日本電気	電気機器	2.12
8	キーエンス	電気機器	2.11
9	三菱重工業	機械	1.93
10	リクルートホールディングス	サービス業	1.90

■ 株式組入上位5業種(%)

1	電気機器	18.53
2	機械	10.81
3	銀行業	9.01
4	サービス業	7.57
5	輸送用機器	5.71

■ 市場別構成比率(%)

プライム市場	98.19
スタンダード市場	0.84
グロース市場	0.34
現金等	0.63

※「株式組入上位10銘柄」「株式組入上位5業種」「市場別構成比率」はマザーファンドの状況で、純資産総額を100%として計算したものです。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。

※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。 後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

世界株式

[ご参考 投資信託の運用実績・状況]

(2025年8月末現在)

アクサ・キャピタル・グローバル・エクイティ・ファンド(円ヘッジ型)

AXA CAPITAL GLOBAL EQUITY CLASS I (JPY) HEDGED UNITS

アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド

Architas Multi-Manager Europe Limited

■ 投資信託の特徴

純資産価額の3分の2以上を、世界の規制市場で上場、値付けもしくは取引されている株式に投資することにより、積極的な分散投資のポートフォリオによる長期的な元本の増大を目的として運用を行います。実質的な外貨建組入資産については、原則として為替へッジを行います。(委託会社は本ファンドの運用についてキャピタル・インターナショナル・マネジメント・カンパニーSARLを副投資マネージャーに任命しました。)

*当投資信託は、円建アイルランド籍外国投資信託です。

■ 純資産総額

■ 設定日

1,462 百万円

2024年10月9日

■ 基準価額騰落率 表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	0.67	5.60	5.93	-	-	7.89

■ ベンチマーク

なし

- ※基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
- ※基準価額は信託報酬控除後のものです。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



銘柄数:

269

■ 株式組入上位10銘柄

	銘柄	国名	業種	%
1	META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	4.30
2	MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	3.76
3	BROADCOM INC	アメリカ	情報技術	3.22
4	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	台湾	情報技術	3.19
5	TESLA INC	アメリカ	一般消費財・サービス	2.36
6	NVIDIA CORP	アメリカ	情報技術	1.86
7	NETFLIX INC	アメリカ	コミュニケーション・サービス	1.82
8	ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	アメリカ	一般消費財・サービス	1.34
9	ASTRAZENECA PLC	イギリス	ヘルスケア	1.34
10	UNICREDIT SPA	イタリア	金融	1.32

■ 株式組入上位5カ国(%)

1	アメリカ	53.63
2	フランス	8.13
3	イギリス	5.73
4	日本	3.53
5	台湾	3.26

■ 株式組入上位5業種(%)

1	情報技術	21.52
2	資本財・サービス	14.77
3	一般消費財・サービス	13.99
4	金融	13.29
5	ヘルスケア	11 84

- ※ 当月適用された信託報酬率: 年率 0.76050 %
- ※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
- ※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。 後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

世界株式

[ご参考 投資信託の運用実績・状況]

(2025年8月末現在)

外国株式インデックス為替ヘッジ型ファンドVA(適格機関投資家専用)

大和アセットマネジメント株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を除く先進国の株式に投資を行い、ベンチマークに連動する投資成 果をめざして運用を行います。

保有外貨建資産について為替ヘッジを行ないます。

■ 純資産総額

■ 設定日

7.97 億円

2024年10月11日

■ ベンチマーク

MSCIコクサイ・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジ・ベース)

■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率 表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	1.80	7.86	8.10			9.19
ВМ	1.78	7.80	8.05			9.11
差異	0.02	0.06	0.05			0.08

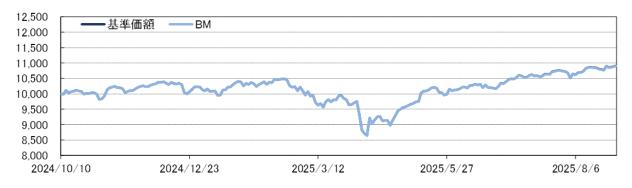
^{※「}基準価額騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)

※当ファンドはベンチマークを上回る運用成果を保証するものではありません。

※グラフ上のベンチマークは、グラフの起点時の基準価額に基づき指数化しています。



銘柄数: 1,142

■ 株式組入上位10銘柄

	銘柄名	国·地域名	業種	%
1	NVIDIA CORP	アメリカ	情報技術	5.64%
2	MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	4.62%
3	APPLE INC	アメリカ	情報技術	4.45%
4	AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス	2.84%
5	META PLATFORMS INC CLASS A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	2.09%
6	BROADCOM INC	アメリカ	情報技術	1.77%
7	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	1.58%
8	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	コミュニケーション・サービス	1.34%
9	TESLA INC	アメリカ	一般消費財・サービス	1.29%
10	JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	金融	1.07%

■ 株式組入上位5ヶ国(%)

1	アメリカ	75.04%
2	イギリス	3.78%
3	カナダ	3.34%
4	ドイツ	3.02%
5	フランス	2.60%

■ 株式組入上位5業種(%)

1	情報技術	26.03%
2	金融	16.14%
3	資本財・サービス	9.98%
4	一般消費財・サービス	9.48%
5	ヘルスケア	8.91%

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。

※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。

[※]基準価額は信託報酬控除後のものです。

[※]MSCIコクサイ・インデックス(税引後配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCIコクサイ・ インデックス(税引後配当込み、円ヘッジ・ベース)は、MSCIコクサイ・インデックス(税引後配当込み、米ドルベース)をもとに、大和アセットマネジメントが 計算したものです。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

[※] 比率は純資産総額に対するものです。

[※] 外国株式が含まれる場合、外国株式の国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

[※] 業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準(GICS)によるものです。

世界債券

[ご参考 投資信託の運用実績・状況]

(2025年8月末現在)

日本債券インデックスファンドVA(適格機関投資家専用)

大和アセットマネジメント株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に日本の公社債等に投資を行い、ベンチマークに連動した投資成果をめ ざします。

■ 純資産総額

■ 設定日

404.56 億円

2024年2月6日

■ ベンチマーク

NOMURA-BPI 総合指数

■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率 表示桁数未満四捨五入

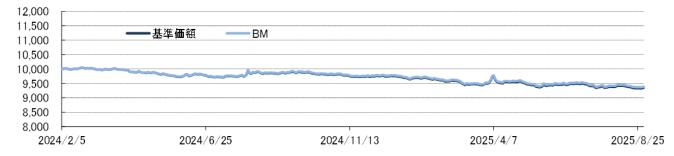
%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	△0.33	△0.85	△2.57	△5.05		△6.48
BM	△0.31	△0.80	△2.47	△4.82		△6.12
差異	△0.02	△0.05	△0.10	△0.22		△0.36

※「基準価額騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
※基準価額は信託報酬控除後のものです。

※NOMURA-BPI総合の知的財産権およびその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当ファンドの設定の可否、運用成果等並びに当ファンド及び同指数に関連して行われる当社のサービス提供等の行為に関して一切責任を負いません。

■ 基準価額の推移

- ※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)
- ※当ファンドはベンチマークを上回る運用成果を保証するものではありません。
- ※グラフ上のベンチマークは、グラフの起点時の基準価額に基づき指数化しています。



■ 債券組入上位銘柄

	銘柄名	クーポン(%)	償還日	%
1	149 5年国債	0.005%	2026/09/20	1.98%
2	158 5年国債	0.100%	2028/03/20	1.82%
3	154 5年国債	0.100%	2027/09/20	1.70%
4	156 5年国債	0.200%	2027/12/20	1.67%
5	163 5年国債	0.400%	2028/09/20	1.62%
6	153 5年国債	0.005%	2027/06/20	1.36%

■ 債券種別構成比率(%)

国債	84.60%
事業債	6.86%
地方債	5.20%
政府保証債	0.99%
ABS・MBS等	0.94%
円建外債	0.36%

■ ファンド情報

最終利回り	1.56%
直接利回り	0.80%
残存年数	9.33年
修正デュレーション	8.12年

※比率は純資産総額に対するものです。

※ファンド情報は、ファンドの組入債券等の各特性値(直接利回り、最終利回り等)を、その組入比率で加重平均したものです。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。

※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。 後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

世界債券

[ご参考 投資信託の運用実績・状況]

(2025年8月末現在)

外国債券インデックスファンドVA(適格機関投資家専用)

大和アセットマネジメント株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を除く世界各国の公社債に投資を行い、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行います。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

■ 純資産総額

■ 設定日

25.14 億円

2024年2月22日

■ ベンチマーク

FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)

■ 基準価額・ペンチマーク(BM)騰落率 表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	△ 0.23	4.05	3.91	5.15		6.25
ВМ	△ 0.12	3.78	3.66	4.91		6.66
差異	△ 0.11	0.27	0.26	0.24		△ 0.41

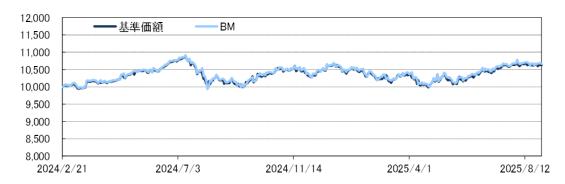
^{※「}基準価額騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)

※当ファンドはベンチマークを上回る運用成果を保証するものではありません。

※グラフ上のベンチマークは、グラフの起点時の基準価額に基づき指数化しています。



■ 債券組入上位銘柄

■ 格付別構成比率(%)

	銘柄名	国名	クーポン(%)	償還日	%
1	1 CHINA GOVERNMENT BOND		1.850	2027/05/15	0.51%
2	United States Treasury Note/Bond	アメリカ	2.875	2028/05/15	0.48%
3	CHINA GOVERNMENT BOND	中国	2.050	2029/04/15	0.44%
4	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	アメリカ	4.500	2033/11/15	0.44%
5	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	アメリカ	3.875	2034/08/15	0.44%
6	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	アメリカ	4.000	2034/02/15	0.43%

AAA	70.75
AA	17.51
Α	9.10
BBB	0.00
BB以下	0.00
無格付	0.00
現金等	2.64

■ ファンド情報

最終利回り	3.39%
直接利回り	2.99%
残存年数	8.11年
修正デュレーション	6.24年

■ 債券組入上位5カ国/地域(%)

1	アメリカ	44.78%
2	中国	11.14%
3	フランス	7.20%
4	イタリア	6.76%
5	ドイツ	5.76%

■ 債券種別構成比率(%)

国債•政府機関債等	97.36
社債	0.00
ABS•MBS等	0.00
円建外債	0.00
現金等	2.64

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。

[※]基準価額は信託報酬控除後のものです。

[※]FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

[※] 比率は純資産総額に対するものです。

[※]ファンド情報は、ファンドの組入債券等の各特性値(直接利回り、最終利回り等)を、その組入比率で加重平均したものです。

[※] 格付別構成については、当社所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。

[※]資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

[※]特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。 後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

マネープール

「ご参考 主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況]

(2025年8月末現在)

アクサ ローゼンバーグ・日本円マネー・プール・ファンド(B) 〈適格機関投資家私募〉

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、主として円建ての短期公社債や短期金融商品に投資し、安定した収益の確保をめざします。

■ 純資産総額

■ 設定日

20 億円

2000年12月21日

■ ベンチマーク

日本円無担保コールオーバーナイト物レートにより日々運用したときに得られる投資収益を指数化したもの

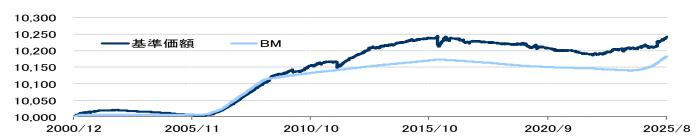
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率 表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	0.06	0.14	0.31	0.29	0.52	2.43
ВМ	0.04	0.12	0.24	0.38	0.37	1.83
差異	0.02	0.02	0.08	△0.08	0.15	0.60

※基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 資産構成

	修正デュレーション	%			
公社債	0.47年	82.32			
国債	0.00年	0.00			
地方債	0.30年	5.68			
特殊債•財投債	0.18年	14.23			
金融債	0.00年	0.00			
社債等	0.54年	62.41			
その他	0.00年	0.00			
短期資産等	0.13年	17.68			
CD	****	0.00			
CP	****	0.00			
T-Bill	*****	17.05			
コールローン	****.	0.41			
その他		0.22			
合計	0.40年	100.00			
WII - II - II - I I - I	以1. 克(L. 一)				

■ 格付別構成比率

公社債		短期資産	等	
	格付区分	%	格付区分	%
	AAA	0.00	P-1	0.00
	AA	5.72	P-2	0.00
	А	91.42	P-3	0.00
	BBB	2.86	無格付	0.00
	BB以下(無格付含)	0.00		

※比率は、マザーファンド受益証券における純資産総額比となります。

※「T-Bill」には、残存期間が1年未満の国債を含みます。

※「修正デュレーション」とは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

格付基準: ※海外格付機関の格付を優先します。

※コールローンは格付別構成比率には含めていません。

(公社債の格付別構成比率と短期資産等の格付別構成比率の合計が100%になります。)

※海外格付機関の格付取得の無い発行体は、国内格付機関の格付けを採用します。

※T-Bill等国債同等の無格付短期資産においては短期格付をP-1格とします。

※T-Billに分類された1年未満の国債については公社債の格付別構成比率に含めています。

- ※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
- ※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。

当保険商品のリスク・諸費用①



投資リスクについて

- ●この保険は積立金額および年金額等が特別勘定資産の運用実績に応じて変動(増減)するしくみの変額 個人年金保険です。
- ●特別勘定資産の運用は、投資信託を利用して国内外の株式・公社債等で行なっており、株式および公社債の価格変動や為替変動等に伴う投資リスクがあります。
- ●特別勘定資産の運用実績が積立金額に直接反映されますので、このリスクはご契約者に帰属し、ご契約者が損失を被ることがあります。運用実績によっては、ご契約を解約した場合の払いもどし金額等が一時払保険料等を下回る場合があります。
- ●特別勘定における資産運用の結果がご契約者の期待通りでなかった場合でも、当社または第三者が ご契約者に何らかの補償・補填をすることはありません。



諸費用について

ご契約者などにご負担いただくこの保険の諸費用は、次のとおりです。

<年金支払開始日前>

●特別勘定のユニットプライス(単位価格)を計算する前にご負担いただく費用

	項目	時期	費用	備考
_	契約初期費用 (増額費用)	特別勘定繰入前	保険料の2. 0%	保険料から契約初期費用として2.0%が控除された後の金額が 積立金として特別勘定で運用されます。 (増額費用も同じ)
_	保険契約管理費 (積立金比例額)	毎日	特別勘定の 積立金総額に対して 年率1.2% [*]	当社の経費に充当されます。 (基本保険金額を死亡時に最低保証するための費用および災害 死亡保険金のための費用を含みます。)

^{*} 毎日その日の始めの特別勘定の積立金総額に年率1.2%の365分の1を乗じた金額を毎日その日の終わりの特別勘定の積立金総額から 控除します。

●ご契約の内容と取引の内容による費用

特別勘定のユニットプライス(単位価格)を計算した後にご負担いただく費用は、次のとおりです。

項目	時期	費用	備考
保険契約管理費 (件数比例額)	月単位の 契約応当日	毎月 100円	契約1件あたり毎月の契約応当日の前日の積立 金の合計額から控除します。
建六人砂红弗田	移転時	<書面による移転申込みの場合> 1回目 <mark>1,500円</mark> 2回目以降は1回につき <mark>2,300円</mark> (^{*1)}	毎回の移転について積立金から控除します。
慎业业物拟其用		<インターネットによる移転申込みの場合>月1回の積立金の移転は無料2回目からは1回につき800円 (**)	1ヵ月に2回以上積立金の移転を行なう場合、2 回目からの移転について積立金から控除しま す。
貸付利息	月単位の 契約応当日および 貸付金の返済時	貸付金額の年利1.2%	ご契約者に対する貸付制度を利用されたとき、 月単位の契約応当日および貸付金の返済時に、 積立金から徴収します。
	解約時	積立金額の8.0%~0.8%	解約日が契約日または増額日より起算して10年 未満の場合には、 経過年数(1年未満切り上げ)に応じて、積立金 額に対して解約控除率(8%から0.8%)を乗じ た金額を積立金額から控除します。
解約控除費用	減額時	減額に相当する積立金額の 8.0%~0.8%	減額日が契約日または増額日より起算して10年 未満の場合には、 経過年数(1年未満切り上げ)に応じて、減額に 相当する積立金額に対して解約控除率(8%から 0.8%)を乗じた金額を減額に相当する積立金 額から控除します。

^(*1) 月単位の契約応当日から翌月の契約応当日の前日までに積立金移転を行なった回数

[※] ご契約者に対する貸付制度は、ご契約が成立後、当社の定める範囲内で何回でも貸付を受けることができます。

[※] 将来、上記の内容が変更になることがあります。

当保険商品のリスク・諸費用②

●その他間接的にご契約者にご負担いただく運用関係の費用は、次のとおりです。

項目	時期	費用		備考
	毎日	ライフ・ソリューション30	年率0. 99000%程度	特別勘定が利用する 投資信託の純資産 額に対して控除いた します。
運用関係費		ライフ・ソリューション50	年率1. 10000%程度	
		ライフ・ソリューション70	年率1. 21000%程度	
		日本株式	年率0. 86900%程度	
		世界株式	年率0. 55000%程度* ^{1*2}	
		世界債券	年率0. 070620%程度* ¹	
		マネープール	年率0. 03575%~年率0. 50600%程度* ³	

※ 運用関係費は、主に利用する投資信託の消費税等がかかる場合はそれらを含む総額の信託報酬率を記載しています。 信託報酬の他、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料及び消費税等の税金等の諸費用がかかりますが、これらの諸費用は 運用資産額や取引量等によって変動するため、費用の発生前に具体的な金額や計算方法を記載することが困難であり、表示することが できません。また、各特別勘定がその保有資産から負担するため、基準価額に反映することとなります。したがって、お客様はこれらの 諸費用を間接的に負担することとなります。

これらの運用関係費は、運用手法の変更・運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。

- *1 世界株式、世界債券の運用関係費は、主な投資対象である投資信託の信託報酬率を基本資産配分比率で加重平均した概算値です。 各投資信託の信託報酬率はそれぞれ異なりますので、各投資信託の価格の変動などに伴う実際の配分比率の変動により、 運用関係費も若干変動します。
- *2 アクサ・キャピタル・グローバル・エクイティ・ファンド(円ヘッジ型)の信託報酬率は年率0.75050%~0.80050%で、投資しているシェアクラスの日次の純資産額に応じた信託報酬率が適用されます。当月適用された信託報酬率はP.8に記載しています。
- *3 マネープールの運用関係費は、各月の前月最終5営業日における無担保コールオーバーナイト物レートの平均値に応じて毎月見直されます。

<年金支払開始日以後>

●年金支払開始日以後にご負担いただく費用

項目	時期	費用	備考
年金管理費	年単位の 契約応当日		年金支払開始日以後、年単位の契約応当日に責任準備金か ら控除されます。

※ 年金管理費は、将来変更となる可能性があります。